

リリースごとのMobility Express機能のリスト

内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[バージョンごとの機能概要](#)

[8.1.111.0](#)

[8.2.100.0](#)

[8.3.102.0](#)

[8.4.100.0](#)

[8.5.103.0](#)

[8.6.101.0](#)

[8.7.102.0](#)

[8.8.100](#)

[8.8.110](#)

[8.8.120](#)

[8.9.100](#)

[8.9.111](#)

[8.10.105](#)

[8.10.110/113](#)

[8.10.121/122](#)

[8.10.130](#)

概要

このドキュメントでは、Mobility Expressプラットフォームで使用可能な機能のリストと、サポートを開始したコードのバージョンについて説明します。

前提条件

要件

Mobility Expressプラットフォームに関する知識があることが推奨されます。

使用するコンポーネント

このドキュメントの内容は、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期（デフォルト）設定の状態から起動しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してく

ださい。

バージョンごとの機能概要

8.1.111.0

- アクセスポイント(AP)1850でのMobility Expressのサポート

8.2.100.0

- ネットワークタイムプロトコル(NTP)ドメインネームサーバ(DNS)のサポート

8.3.102.0

- 内部ダイナミックホストコンフィギュレーションプロトコル(DHCP)のサポート
- Smart APのアップグレード
- スタンドアロン モード
- ゲストアクセスの強化
- Connected Mobile Experiences(CMX)Connect for Guest
- Simple Network Management Protocol(SNMP)バージョン3のサポートとグラフィックユーザインターフェイス(GUI)のサポート
- 特定のコントローラへの強制的なフェールオーバー
- GUI Day 1:無線周波数(RF)パラメータ画面
- 0日目から192.168.1.1への自動リダイレクト
- 外部ゲストWeb認証
- カスタマイズされたゲストログインのインポート
- GUIからの設定のインポート/エクスポート
- ダウンロード状態のAPのリストを表示するshowコマンド(show ap downloading summary)
- RFデフォルトグループ名はシステム名です。

8.4.100.0

- GUIエクスポートサポートバンドル
- プラグアンドプレイ(PnP)のサポート
- Connection Online(CCO)シスコクレデンシャルを設定とともにエクスポート
- Application Visibility and Control(AVC)およびHypertext Transfer Protocol(HTTP)プロファイリングは、デフォルトでは無効になっています
- 8.4以降へのアップグレード時のAP 3700のデュアルリブート

8.5.103.0

- 不正APのサポート

- ワイヤレスクライアント用のネットワークアドレス変換(NAT)
- 管理インターフェイスは、DHCPによるIPアドレスの取得をサポートします
- GUIからDHCPスコープを無効にする機能
- 下位APとしてのAP IW3702のサポート

8.6.101.0

- Transport Layer Security(TLS)セキュアトンネル
- GUIでの3つのsyslogサーバのサポート
- GUIでの設定変更通知
- GUIでのCisco Centralized Key Management Configurationのサポート
- GUIでの優先コントローラ設定
- GUIでの802.1xサブリカント設定
- 内部APクライアントからコントローラへのトラフィックをブロックする機能
- ゲートウェイに到達できない場合に生成されるログ
- APモデルに基づくプライマリAP選択優先順位
- パスワードの長さが127文字に増加

8.7.102.0

- 双方向帯域幅レート制限
- IPv4 DNSアクセスコントロールリスト(ACL)
- 最適なAP加入
- 中央Web認証(CWA)のサポート
- 個人所有デバイス持ち込み(BYOD)のサポート
- DNS事前認証ACLのサポート
- VLANテンプレート設定のGUIサポート
- リモートローカルエリアネットワーク(RLAN)のサポート
- 組織固有識別子(OUI)更新のGUIサポート
- 拡張認証プロトコル(EAP)証明書のアップロードのためのGUIサポート
- パッシブクライアントのサポート
- WLANおよび/または無線ごとの制限クライアントのGUI設定
- PnPソフトウェアのダウンロードをサポート (0日目)
- プライマリフェールオーバー用に生成されたSNMPトラップ
- 仮想ルータ冗長プロトコル(VRRP)競合MACアドレス検出
- プライマリAPと同じモデルが、Trivial File Transfer Protocol(TFTP)ではなく、アクティブなコントローラからイメージを直接ダウンロードします
- 同じIPアドレスを使用するAPおよびコントローラの防止
- Peer-2-Peer(P2)ブロッキングのサポート
- アカウンティングのコールステーションIDタイプを更新するGUIオプション
- APグループのGUIサポート
- AP dot1x設定のGUIサポート

8.8.100

- mDNSポリシーのサポート。

- Cisco Mobility Expressでの認証キャッシングのサポート
- Cisco Mobility ExpressでのDNS ACLルールのサポート。
- Cisco Mobility Expressが中央サイトにあるTLSゲートウェイに対して安全なトンネルを形成できるTLSクライアントをサポートします。
- Cisco Aironet 4800シリーズアクセスポイントのサポート
- APタイプのデフォルト設定をCAPWAPから Cisco Mobility Expressモード (Mobility Expressイメージ実行時)
- CAPWAPからCisco Mobility ExpressイメージへのAP変換に対するSFTPサポート。
- DHCPオプション43は、APをCisco Mobility ExpressからCAPWAPイメージに変換できます。
- CLIを介して仮想ルータ識別子(VRID)を設定するオプション
- Ethernet over GRE(EoGRE)トンネリングのサポート
- 効率的なAP加入
- マルチキャストからユニキャストへのサポート
- CLIでRFIDトラッキングを設定するオプション。Cisco Mobility Expressは現在、最大2000のアクティブRFIDのトラッキングをサポートしています。
- Cisco DNA CenterへのHTTP接続のサポート (保証の目的)
- APがAPグループに加入したり、APグループのRFプロファイルが変更されても、APはリブートしません。
- GUIの機能拡張 : SFTPドメイン名のサポートWLANのスケジュール最適なローミング(エキスパートビューでのみ)Bonjour chromecastのサポート (CLIでも設定可能)

8.8.110

- Cisco Umbrellaのサポート
- FlexconnectのIPSK

8.8.120

- 1542および1562でのFlex+メッシュのサポート

8.9.100

- メンバAPとしての9115および9117 APのサポート (Mobility ExpressコントローラAPではない)

8.9.111

- メンバAPとしての9120 APのサポート (Mobility ExpressコントローラAPとは異なる)

8.10.105

- WPA3のサポート
- SNMPv3によるトラップ通知のサポート
- APイベントのRADIUSアカウントメッセージのサポート
- APグループごとのNTPサーバのサポート
- Cisco Mobility ExpressのメッシュモードのサポートME + RAPサポート : 1542、1562、

- 1815i、1832、1852、2800、3800、4800、および6300屋内メッシュサポート：1815i、1832、1840、1852、2800、3800、および4800
- 構成管理の機能強化 (ダウンロードのスケジュール)
 - 0日目のFlex+ブリッジモード設定

8.10.110/113

- 新機能なし

8.10.121/122

- SNMPに強力なパスワードを設定します。

8.10.130

- 新機能なし

注：特定のリリースの詳細については、リリースノートを参照してください。 [Mobility Express – リリースノート](#)